

栗

小さいながらも、形と色にはこだわって作りました。
虫食いの葉っぱが、かわいでしょ?!
接着する前に、全体的に丸みをつけておくときれいに仕上がります。



準備

記号	—————	切り取り線 (実線)
	- - - - -	山折り線 (点線)
	- · - · -	谷折り線 (一点鎖線)

1 = パーツ番号
| (のりしろ部分) = 接着順

● ■ 合印

- 道具
- ・カッター、はさみ
 - ・折り線をつける道具
鉄筆、スタイラス、ペーパーナイフ、など
 - ・定規
 - ・鉛筆
 - ・カッターマット
 - ・つまようじ、ピンセット
(細かい部分の接着にあれば便利)
 - ・接着剤

- 組み立て準備
- ・山折り線、谷折り線は切り出す前に折り線をつけておきます。
 - ・切り出したパーツには裏にパーツ番号を書いておきます。
必要に応じてのりしろにも接着先のパーツ番号を記入しておきます。

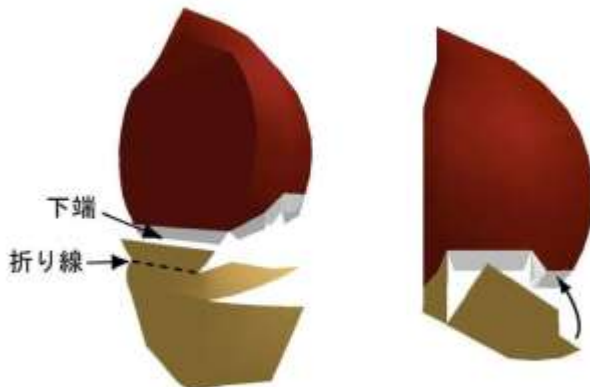
- ご注意
- ・鋭利な刃物などを使います。
十分に気をつけて作業をしましょう。
 - ・個人で楽しむ以外のご利用はご遠慮下さい

作り方

- ★栗Aと栗Bは同じ形です。
- ★はかまはパーツの裏側がそれぞれのりしろになります。
- ★葉っぱは葉脈に沿って折り筋を入れて反らしたり、丸めたりして表情を付けてください。

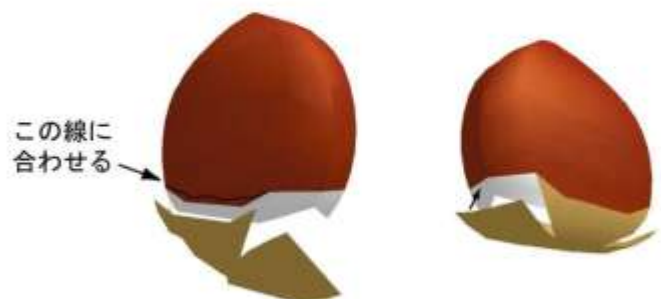
栗A・B

のりしろに付いている赤い数字が接着順です。
3のパーツは2の下端に折り線を合わせて接着し、
あとは1のパーツの白い部分が隠れるように組み上げます。



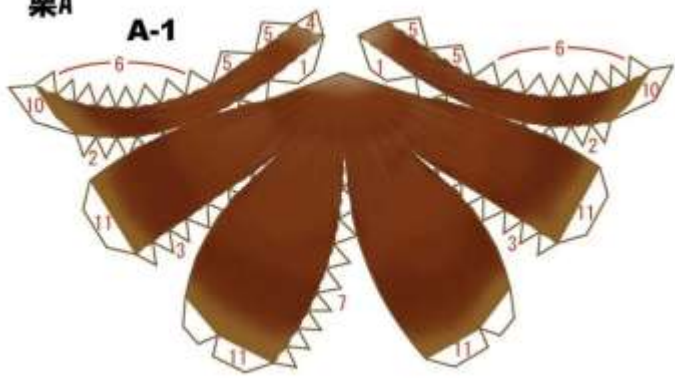
栗C

赤い数字の順に1のパーツを組み上げます。
長い辺のラフな線に2のパーツの上端を合わせて
4,5を接着します。両脇は白い部分が
隠れるように接着します。



ペーパークラフト

栗A



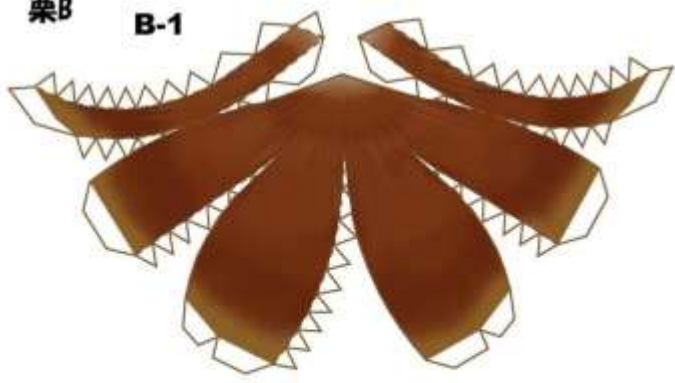
A-2



A-3



栗B



B-2

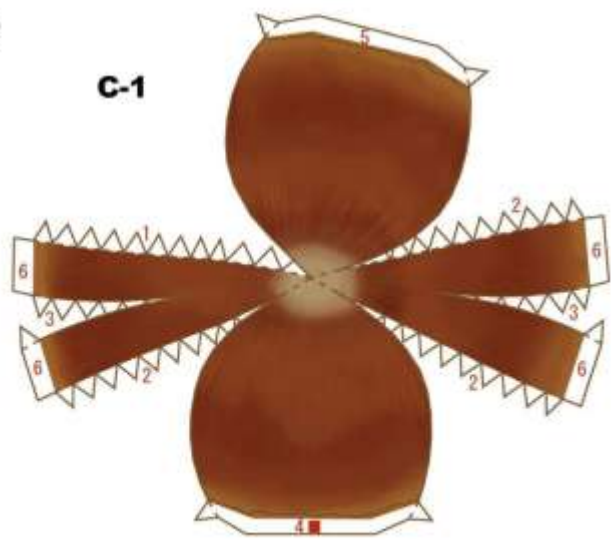


B-3



栗C

C-1



C-2

